



今後の大災害に対する備え

東京ガスネットワーク(株)

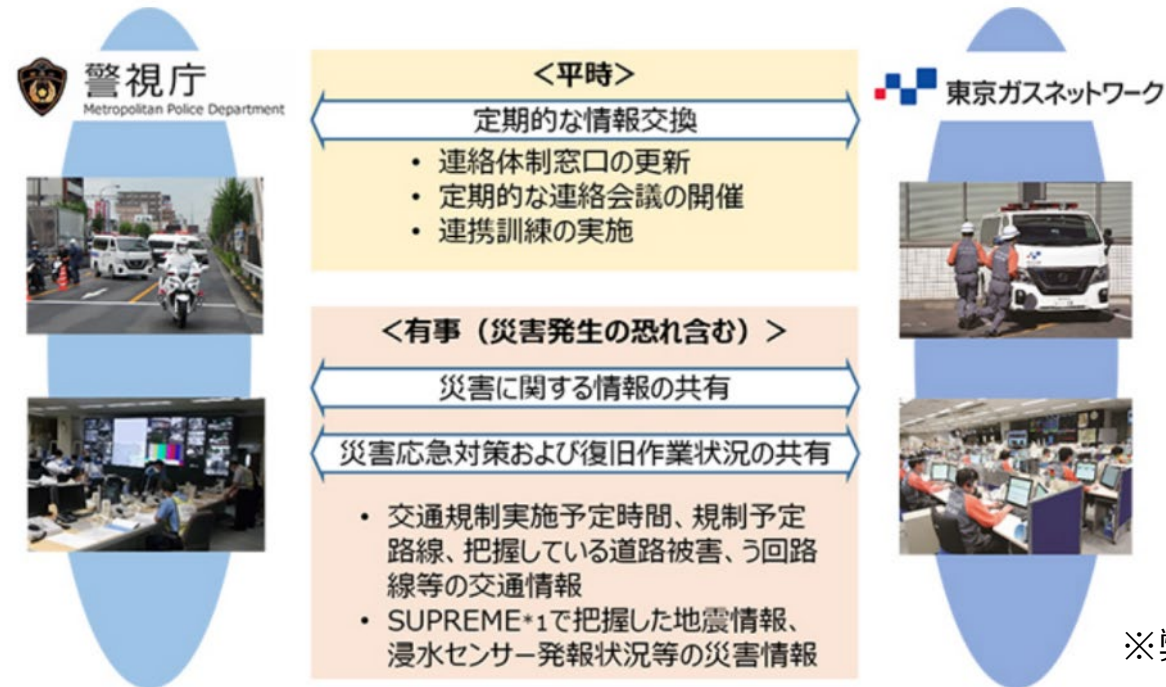
防災・供給部

米村 康

外部機関との連携による地域のレジリエンス向上への貢献

- 災害対応をより迅速に行うためには、被災状況の早期把握が必要。そのためには、民間を含めた**外部機関のみなさまとの情報連携が重要**だと思料。
- 東京ガスネットワークはこれまで、2019年に首都高速道路さま、2022年にNTT東日本さま、2023年に警視庁さまと、それぞれ災害時の連携協定を締結させていただいたところ。
- 今後、協定締結済みの事業者さまとの**具体的な情報連携ルールの策定**を進めることや、他の事業者さまとの**新たな協定締結などを推進**することで迅速な災害対応を実施し、**首都圏のレジリエンス向上に努めてまいります。**

警視庁さま 「大規模災害発生時における連携に関する協定」のイメージ



*1 SUPREME：東京ガスネットワークが保有する超高密度リアルタイム地震防災システム。大規模地震発生時に被害の大きな地区を素早く見つけ出し、ガスの供給を遠隔で停止することが可能。